

平成27年度 指定管理者モニタリング結果

1 評価対象施設

公の施設の名称	羽生市産業文化ホール		
所在地	羽生市大字下羽生876番地		
指定管理者	団体名	株式会社 ケイミックス	
	所在地	東京都港区虎ノ門2丁目2番5号	
指定期間	平成26年4月1日から平成29年3月31日まで		
選定方法	公募	評価実施年	指定期間3年のうち2年目(第1期)
施設設置目的	市内産業の振興と市民文化の向上及び市民福祉の増進を図るため		
主な実施業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設等の利用の許可等に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・教育委員会が必要と認める業務 		

2 利用状況

1. 休館日	①毎週火曜日 但し、祝日と重なる時は開館し、翌日以降の平日が休館。 ②祝日の翌日 但し、更に祝日と重なる時は開館し、翌日が休館。 ③年末年始 12月29日～1月3日 ④上記以外にも臨時に休館することもあります。																																																		
2. 開館時間及び受付け時間	9:00～22:00 (但し、夜間の利用がない時は17:30で閉館)																																																		
3. 年間利用者数	施設別利用状況 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="3">利用者人員</th> </tr> <tr> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>37691</td> <td>43461</td> <td>5770</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>24543</td> <td>18345</td> <td>△ 6198</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室</td> <td>3030</td> <td>2813</td> <td>△ 217</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3252</td> <td>2910</td> <td>△ 342</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68516</td> <td>67529</td> <td>△ 987</td> </tr> </tbody> </table> *小ホールのマイナスは26年度4-6月大ホール改修時に小ホールに振替えがあり26年度小ホール利用が多かったためと判断します。	施設名	利用者人員			H26年度	H27年度	差	大ホール	37691	43461	5770	小ホール	24543	18345	△ 6198	リハーサル室	3030	2813	△ 217	その他	3252	2910	△ 342	合計	68516	67529	△ 987																							
施設名	利用者人員																																																		
	H26年度	H27年度	差																																																
大ホール	37691	43461	5770																																																
小ホール	24543	18345	△ 6198																																																
リハーサル室	3030	2813	△ 217																																																
その他	3252	2910	△ 342																																																
合計	68516	67529	△ 987																																																
4. 使用料収入	施設別使用料収入 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">利用収入金額;円</th> </tr> <tr> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大ホール</td> <td>施設利用</td> <td>5,333,850</td> <td>8,645,260</td> <td>3,311,410</td> </tr> <tr> <td>附属備品</td> <td>2,767,350</td> <td>4,546,550</td> <td>1,779,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小ホール</td> <td>施設利用</td> <td>1,484,300</td> <td>1,347,650</td> <td>△ 136,650</td> </tr> <tr> <td>附属備品</td> <td>2,038,950</td> <td>1,603,875</td> <td>△ 435,075</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">リハーサル室・他</td> <td>施設利用</td> <td>140,800</td> <td>120,400</td> <td>△ 20,400</td> </tr> <tr> <td>附属備品</td> <td>80,000</td> <td>94,400</td> <td>14,400</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>11,845,250</td> <td>16,358,135</td> <td>4,512,885</td> </tr> </tbody> </table> *小ホールのマイナスは26年度4-6月大ホール改修時に小ホールに振替えがあり26年度小ホール利用が多かったためと判断します。	施設名	区分	利用収入金額;円			H26年度	H27年度	差	大ホール	施設利用	5,333,850	8,645,260	3,311,410	附属備品	2,767,350	4,546,550	1,779,200	小ホール	施設利用	1,484,300	1,347,650	△ 136,650	附属備品	2,038,950	1,603,875	△ 435,075	リハーサル室・他	施設利用	140,800	120,400	△ 20,400	附属備品	80,000	94,400	14,400	合計		11,845,250	16,358,135	4,512,885										
施設名	区分			利用収入金額;円																																															
		H26年度	H27年度	差																																															
大ホール	施設利用	5,333,850	8,645,260	3,311,410																																															
	附属備品	2,767,350	4,546,550	1,779,200																																															
小ホール	施設利用	1,484,300	1,347,650	△ 136,650																																															
	附属備品	2,038,950	1,603,875	△ 435,075																																															
リハーサル室・他	施設利用	140,800	120,400	△ 20,400																																															
	附属備品	80,000	94,400	14,400																																															
合計		11,845,250	16,358,135	4,512,885																																															
5. 自主事業	自主事業一覧 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>公演名</th> <th>場所</th> <th>日付</th> <th>動員人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>財津和夫 コンサート</td> <td>大ホール</td> <td>5/23(土)</td> <td>984</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>theGazettE LIVE TOUR 15</td> <td>大ホール</td> <td>9/6(日)</td> <td>1,246</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>大ホール開放 ピアノ・楽器演奏</td> <td>大ホール</td> <td>9/20(日) 22(火)23(水)</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>羽生市3中学校 吹奏楽マスタークリニック</td> <td>大ホール</td> <td>9/21(月)</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>美輪明宏 ロマンティック音楽会</td> <td>大ホール</td> <td>10/12(祝)</td> <td>906</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>松竹大歌舞伎</td> <td>大ホール</td> <td>11/1(日)</td> <td>1,256</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>アイタイ5 キャラクターコンサート</td> <td>大ホール</td> <td>11/23(祝)</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>羽生新春寄席 柳家花緑独演会</td> <td>大ホール</td> <td>1/24(日)</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合計</td> <td>5,265</td> </tr> </tbody> </table> 提案書どおりの内容を実施しました。	No	公演名	場所	日付	動員人数	1	財津和夫 コンサート	大ホール	5/23(土)	984	2	theGazettE LIVE TOUR 15	大ホール	9/6(日)	1,246	3	大ホール開放 ピアノ・楽器演奏	大ホール	9/20(日) 22(火)23(水)	68	4	羽生市3中学校 吹奏楽マスタークリニック	大ホール	9/21(月)	125	5	美輪明宏 ロマンティック音楽会	大ホール	10/12(祝)	906	6	松竹大歌舞伎	大ホール	11/1(日)	1,256	7	アイタイ5 キャラクターコンサート	大ホール	11/23(祝)	500	8	羽生新春寄席 柳家花緑独演会	大ホール	1/24(日)	180	合計				5,265
No	公演名	場所	日付	動員人数																																															
1	財津和夫 コンサート	大ホール	5/23(土)	984																																															
2	theGazettE LIVE TOUR 15	大ホール	9/6(日)	1,246																																															
3	大ホール開放 ピアノ・楽器演奏	大ホール	9/20(日) 22(火)23(水)	68																																															
4	羽生市3中学校 吹奏楽マスタークリニック	大ホール	9/21(月)	125																																															
5	美輪明宏 ロマンティック音楽会	大ホール	10/12(祝)	906																																															
6	松竹大歌舞伎	大ホール	11/1(日)	1,256																																															
7	アイタイ5 キャラクターコンサート	大ホール	11/23(祝)	500																																															
8	羽生新春寄席 柳家花緑独演会	大ホール	1/24(日)	180																																															
合計				5,265																																															

指定管理業務 総合評価表

施設名	羽生市産業文化ホール
施設所管課	生涯学習部 生涯学習課 (内線 313)
指定管理者名	株式会社ケイミックス
指定期間	平成26年 4月 1日 ~ 平成29年 3月 31日 (2年目)

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	
1 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	S	S
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	S	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	S	S
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	S	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	S	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	S	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	S	S
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	S	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	S	S
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	S	S
		避難経路は適切に確保されているか	S	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	S	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	S	S
個人情報保護に関する規定が整備されているか		S	A	
情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか		S	S	
情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	S	A	
	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	S	A	
【1 総括】	実施体制の履行状況に関する評価 (標準19項目・本施設19項目)	S	A	
指定管理者の自己評価	基本協定書並びに業務仕様書、会館条例、管理規則の内容を忠実に履行し、事業計画書の内容に沿った運営を着実に実施いたしました。			
施設所管課の自己評価	基本協定書及び業務仕様書並びに条例等の規定を忠実に履行しています。業務日誌や点検・修繕等の履歴も適切に保管され、特に個人情報の管理や情報公開などの体制については、独自の手法を取り入れるなど細心の注意を払い適切に実施されています。			
2 サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	S	S
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	S	S
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	S	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	S	S
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	S	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	S	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	S	S
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	S	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	S	S
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	S	A
仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか		S	A	
備品台帳により記録が適切に保管されているか		S	S	
市と指定管理者の備品が明確に区別されているか		S	A	
必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか		S	S	
【2 総括】	サービスの内容や水準に関する評価 (標準19項目・本施設18項目)	S	A	
指定管理者の自己評価	ひざ掛けの備え付けなど冷暖房時の苦情対応に対応できる体制を整えました。また、リハーサル室長机が長期使用の結果、破損が見受けられるため、順次買い替えを行い、通常の貸出しを行える対策をしました。			
施設所管課の自己評価	利用者からの要望によりひざ掛けを用意するなど、細やかなサービスにも気を配っています。水道・電気などの省エネルギー化に積極的に取り組み、実績を上げています。施設備品に関しても随時更新するなど適切に実施されています。また、施設の修繕等については、指定管理者・所管課協議のうえ、適切な維持管理に努めています。			

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
3 収支等の評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	S	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	S	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	S	A
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組みを実施し、その効果があったか	S	S
	収支状況	事業収支は妥当であるか	A	A
	【3 総括】	収支等に関する評価(標準5項目・本施設5項目)	S	A
	指定管理者の自己評価	サービス向上に伴う施設利用の増や、節電や資材購入方法の見直しや自主作業による修繕などの実施による、経費節減の努力により、前年より4,352千円増の収入を達成しました。		
	施設所管課の自己評価	省エネルギー化への取り組みや、自主作業による修繕、施設利用者の増加など、指定管理者ならではの手法により節減効果を上げています。引き続き透明性のある運営に努めるほか、収入増による利用者への利益還元などについても指定管理者・所管課にて協議していきます。		
【4 総合評価】		1～3の項目の総括による総合評価	S	A
5 提案・その他特記事項	指定管理者	指定管理者として2年度にあたり、1年度の経験を踏まえ、基本協定書、業務仕様書、施設条例、管理規則の内容を着実に履行し、事業計画書の内容に沿った運営を実施いたしました。ホームページやSNSの活用によるPR、事業時の循環パスの運行などサービス向上施策を積極的に実施いたしました。施設管理面に於いても、ホール外周に階段や通路を新設して利用者利便性を向上、また、老朽化鏡やカーテンを更新、用水路土手、共同駐車場防草作業など美観向上に努めました。		
	施設所管課	制度導入2年目を経過し、前年度より更に忠実に基本協定などに沿った運営がされています。利用者の利便性の向上を図るため、細やかな要望に応えたり、備品の更新を随時実施するなど利用者の目線に立った対応に取り組んでいます。自主作業による修繕や高熱水費の削減による省エネルギー化にも、より積極的に取り組み、また、収入増による利用者への利益還元について自主事業の実施回数を増やすなど、指定管理者・所管課にて協議し、より魅力のある自主事業を提供し、実施体制の向上を図ります。		

※評価区分※

①評価基準	S (優良) = 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	A (良好) = 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	B (課題含) = 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある
②【総括】	C (要改善) = 協定書、仕様書等を遵守しているが、改善の必要な内容である
	S (優良) = 評価基準がすべてA以上であり、かつSが過半数以上である
	A (良好) = 評価基準がすべてB以上であり、かつA以上が8割以上である(上記以外)
③総合評価	B (課題含) = 評価基準がすべてB以上である(上記以外)
	C (要改善) = 評価基準にCが含まれている
	S (優良) = 【総括】がすべてA以上であり、かつSが2つ以上である
	A (良好) = 【総括】がすべてA以上である(上記以外)
	B (課題含) = 【総括】がすべてB以上である(上記以外)
	C (要改善) = 【総括】にCが含まれている